



ZUSHI REGATTA 2026

ジュリー ポリシー

2026 年 9 月 12 日

1. 事故の無い安全なレースが展開されることを本大会の第一目標とします。
2. 併せて 参加艇、選手の満足する大会になることを心掛けます。
3. プロテスト委員会は、基本的に艇に対しては抗議を行いません。
但し、RRS 2（公正な帆走）、RRS 69（重大な不正行為）に抵触する可能性の有る場合には、プロテスト委員会は抗議することもあります。
4. 審問に先立ち、RRS 63.2 に基づき、当事者には審問の準備の為に十分な時間を取ります。それ故に、抗議は出来るだけ早く申告してください。
5. 抗議、救済要求の有効性の判定にあたっては、RRS, SI も含め、定められた手続きを厳格に適用します。
6. 裁量ペナルティ【DP】については World Sailing の “Discretionary Penalty Guidelines 2025” に基づいて対応します。
本レガッタで適用するペナルティーバンドは次紙の通りです。
7. 審問の再開については、3 での十分な準備を踏まえ、「新しい証拠」については、合理的な理由が無い限り相当限定的となります。
8. レース運営等でルール上の問題点等がある場合は、その問題をなるべく早く回避、解決できるように、レース委員会等と緊密に連絡を取ることを心掛けます。

逗子レガッタ 2026

プロテスト委員長 田谷 雅幸

DP 内容と適用するペナルティーバンド		
レース公示		
7 広告		
	[DP] World Sailing 広告規定を適用する。	1 - 3
8 安全規定		
	[DP] レース時通信手段として、防水対策が成された携帯電話を搭載すること。 携帯電話は予備バッテリーを搭載するか、艇のバッテリーないしその他の方法で充電可能 とすること	1 - 3
9 乗員登録		
	9-2[DP]乗員に変更がある場合は、当該日の最初のスタート予告信号の 90 分前までに、逗子レガッタ公式サイトの特設フォームから申告すること。	1 - 4
帆走指示書		
6. 乗員登録 [DP]		
	6-1 乗員登録書は、9 月 13 日（日）までに逗子レガッタ公式サイトの特設フォームに入力して登録すること。	2
	6-2 乗員に変更がある場合は、当該日の最初のスタート予告信号の 90 分前までに、逗子レガッタ公式サイトの特設フォームから申告すること。	1 - 4
7. レース旗 [DP]		
	7-1 予告信号として、スタートするクラスのレース旗と同色の旗を掲揚する。 色は以下の通り。 IRC-A：ピンク IRC-B：イエロー IRC カップ：グリーン	1
	7-2 参加艇は海上チェックインからフィニッシュするまでの間、レース旗を掲揚すること。	1
	7-3 レース旗は、デッキから 1.5m 以上の高さでバックステイに掲揚すること。 バックステイが 2 本ある場合は右舷側のバックステイに掲揚すること。バックステイがない艇は、右舷側サイドステイに掲揚すること。	1
	7-5 レース旗は表彰式で返却すること	1
16. 安全規定 [DP]		
	16-1 レース参加艇は、各レース日の最初のレース予告信号 15 分前までに、本部船の船尾から同艇を右側に見て通過し、海上確認を受けること。	1
	16-2 各レース日の第 2、第 3 レースから参加する艇は、当該レースのスタート前までに海上確認を受けること。	1
	16-3 レースからリタイヤする艇は、すみやかにレース委員会にその旨を報告しなければならない。	1
21. 支援艇 [DP]		
	支援艇はレース中、レースに影響するエリアにいてはならない。違反した場合は、その支援する艇に対してペナルティーが課せられることがある。	1 - 4
25. ゴミの処理 [DP]		
	競技者はゴミを水中に投棄してはならない。	1 - 4

※ペナルティーバンド

Band 1 – 0 - 10% (mid-point 5%)

Band 2 – 10 - 30% (mid point 20%)

Band 3 – 30 - 70% (mid point 50%)

Band 4 – DSQ / DNE (starting point DSQ)